

# 《 発酵と観光のまちづくりフォーラム 》

佐原はかつて在方町であった。村であるにもかかわらず、入込商人たちの経済活動等により町場化し、産業が発展して35軒もの酒造家を輩出し「関東灘」と言われ、また醤油醸造等も盛んであった。更にその環境下で山車祭りや、多くの人々に役立つ辞典や年表のような実用的な文化が生み出された。これまでの地元の歴史を踏まえ、歴史のブランディング、新たな物語を紡いでいく。

第1部 基調講演 酒井 右二（佐原古文書学習会会長）  
【在方町と「関東灘 佐原」～在方町が育んだ経済と文化～】

第2部 シンポジウム  
【在方町と発酵のまち「関東灘」の観光的魅力を考える  
～歴史のブランディングと観光の物語を紡ぐ～】

コーディネーター 関谷 昇（千葉大学教授）

パネリスト 梅川 智也（國學院大學 観光まちづくり学部教授）

地主 純（観光庁 総務企画官）

錦織 良匡（千葉県地域産業・観光担当部長）

コメンテーター 森田 朗（東京大学名誉教授・佐原アカデミア理事長）

酒井 右二（佐原古文書学習会会長）

伊藤 友則（香取市長）

期 日 令和7年11月24日（月・祝）《入場無料》

時 間 開場 13:30～ 開始 14:00～

会 場 みんなの賑わい交流拠点コンパス4階 小野川ホール（定員120名）

主 催 江戸優り佐原文化芸術事業推進委員会

※入場には、事前の申し込みが必要です。

（申し込み期限 11月19日（水）まで）

WEBでの申し込みはQRコードの専用フォームから

電話でのお申し込み・お問い合わせは《佐原商工会議所》まで

電話：0478-54-2244



## 登壇者 プロフィール



### 基調講演・コメンテーター

■ 酒井 右二（佐原文書学習会会長、香取市文化財保護審議会副会長、伊能忠敬翁顕彰会会員）

佐原や千葉県を中心とした近世地域史の研究。早稲田大学第二文学部非常勤講師、立教大学文学部兼任講師、国立歴史民俗博物館の共同研究員、千葉県史編さん近世史部会専門員などを歴任。千葉県史のほか県内の自治体史の編纂にもあたる。



### シンポジウム コーディネーター

■ 関谷 昇（千葉大学大学院社会科学研究院教授・香取市市民協働専門家委員）

西洋政治思想史・政治学を専門とし、「主権国家のオルタナティブをめぐる研究」、「自治とコミュニティ」、「市民参加と協働」を研究テーマとしている。



### パネリスト

■ 梅川 智也（國學院大學 観光まちづくり学部教授）

旅行・観光分野のシンクタンク公益財団法人日本交通公社で約40年にわたって日本各地の観光地の活性化や再生、観光計画の策定、観光地経営、観光まちづくりなどに取り組む。立教大学観光学部特任教授を経て令和2年4月から現職。現在、東京女子大学非常勤講師。観光庁、文化庁、厚労省、三重県、神奈川県などの委員を務める。



### パネリスト

■ 地主 純（国土交通省観光庁総務課企画官）

国土交通省に入省後、東北の観光復興、G20観光大臣会合、Go To トラベル事業など観光分野での業務に長く携わる。令和3年から令和6年まで日本政府観光局ロンドン事務所長を務め、令和7年7月から現職。



### パネリスト

■ 錦織 良匡（千葉県地域産業推進・観光担当部長）

千葉県に入庁後、企業立地課 副課長、生活安全課 副課長（兼）暴力団排除推進室長、経済政策課 副課長、総合企画部副参事（空港地域整備・広域活性化）、総合企画部空港地域振興課長、総合企画部次長（空港・特区）、交通担当部長を務め、令和7年4月から現職。



### コメンテーター

■ 森田 朗（東京大学名誉教授、(一社)次世代基盤政策研究所（NFI）代表理事、佐原アカデミア理事長）

行政学、公共政策の研究者として、千葉大学法経学部教授、東京大学大学院法学政治学研究科教授、同公共政策大学院教授・院長、学習院大学法学部教授、国立社会保障・人口問題研究所所長、津田塾大学総合政策学部教授を歴任。神奈川県立保健福祉大学客員教授。内閣府医療等情報利活用推進検討会座長、内閣官房デジタル行財政改革会議・データ利活用制度・システム検討会座長、中央社会保健医療協議会（中医協）元会長。



### コメンテーター

■ 伊藤 友則（香取市長）

千葉県立佐原高等学校を卒業。その後、慶應義塾大学法学部を卒業、明治大学大学院政治経済学研究科修士課程修了、千葉大学大学院人文社会科学研究科公共研究博士課程単位取得退学。佐原市議会議員、香取市議会議員を務め、令和4年4月現職に就任。